

「茨城大学サイエンステクノロジーフェスタ 2011」を開催いたしました

平成 23 年 5 月 7 日の午後に「茨城大学サイエンステクノロジーフェスタ 2011」を開催いたしました。この企画は小・中・高校生や一般市民の皆さんに科学技術に親しんでいただくためのイベントで、平成 23 年度 科学技術週間の参加事業でもあります。例年は科学技術週間の 4 月中旬に行ってきましたが、3 月 11 日の東日本大震災のために延期させていただき、地震と福島原発事故に関連する講演を緊急企画として加え、講演 3 題と実験体験イベント 5 件で開催いたしました。

開催日を変更したこともあり、「多くの方にはお越しいただけないのではないか」とスタッフ一同心配しておりましたが、受付開始直後から多数の皆様がお越し下さり、最終的に、小学生 6 名、中学生 1 名、高校生 106 名、大学生 2 名、一般 32 名の、合計 147 名もの皆様に参加いただきました。

参加者アンケートでは、「少し難しい内容もあったが、わかりやすく説明してもらえた（高校生）」、「久しぶりの講義で若返りました（一般）」、「地震や放射線について気になっていたことがわかり安心した（一般、高校生）」、「とても楽しかった（小学生）」などの感想が寄せられ、ほとんどの皆様から「ぜひまた参加したい」との回答をいただきました。一方で、「会場が見つけにくかった（一般）」、「宣伝が足りない（高校生・一般）」、「企画の重複を避けて欲しい（一般）」等のご批判もいただきましたので、その点を工夫しながら今後もわかりやすい企画に務めてまいります。参加下さった皆様、どうもありがとうございました。

理学部学術委員会一同



提供した企画のご紹介

1. 身近にサイエンス！講演（１） 午後１時３０分～午後２時２０分
「地学から見た東日本大震災」
天野一男（茨城大学理学部）
2. 身近にサイエンス！講演（２） 午後２時３０分～午後３時２０分
「整数論入門」 数学・情報分野の講演です
相羽 明（茨城大学理学部）
3. 身近にサイエンス！講演（３） 午後３時４０分～午後４時２０分
「放射線の健康影響 –正しく怖がるための知識–」
田内 広（茨城大学理学部）
4. 体験イベント 午後２時３０分から午後４時３０分
 - （１）物理学：「マイナス 196℃の世界」
横山 淳（茨城大学理学部）、桑原慶太郎（茨城大学理工学研究科）
 - （２）化学：「最新の無機化学をちょっとだけ体験してみよう」
島崎優一（茨城大学理学部）
 - （３）生物科学：「生物の世界にふれてみよう」
北出 理（茨城大学理学部）
 - （４）地球環境科学：「地球儀や月球儀を作って、地球や宇宙を感じてみよう」
野澤 恵（茨城大学理学部）
 - （５）地球環境科学：「今年もやります！身近な道具で噴火体験」
藤縄明彦（茨城大学理学部）

